

県民健康調査データベースの概要について

○データベースの目的

福島県「県民健康調査」は、東京電力（株）福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の拡散や避難等を踏まえ、県民の被ばく線量の評価を行うとともに、県民の健康状態を把握し、疾病の予防、早期発見、早期治療につなげ、将来にわたる県民の健康の維持、増進を図る為に行われています。県民から得た結果は、県民健康調査データベースとして蓄積・管理されています。

○データベースの収集・管理状況

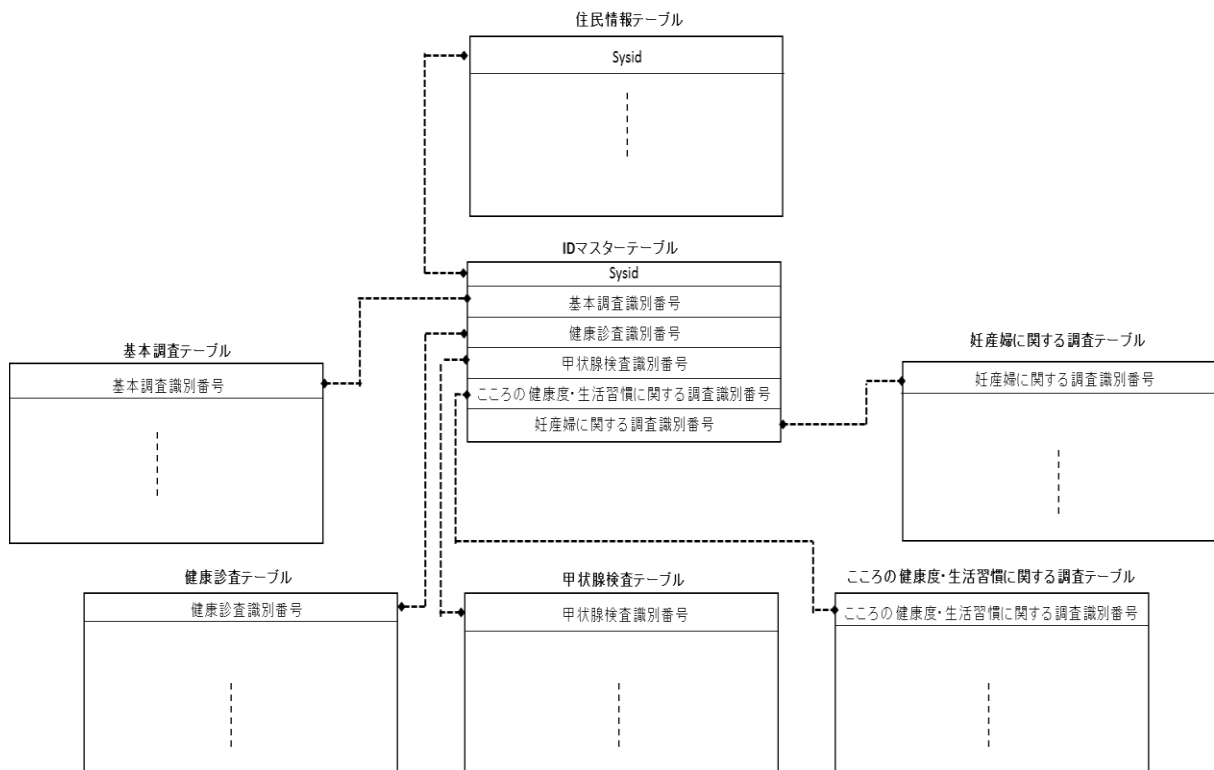
県民健康調査は平成 23 年 6 月に開始されました。空間線量が最も高かった時期における放射線による外部被ばく線量を推計する「基本調査」と、詳細調査と位置づけている 4 調査「健康診査」「甲状腺検査」「こころの健康度・生活習慣に関する調査」「妊産婦に関する調査」の計 5 調査を実施しています。さらに、県、市町村で実施した「内部被ばく検査（WBC）」、「個人線量計」を含め、以下のような情報（公表分）が得られました。

（単位：千人）

		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
基本調査	対象者数	2,055				
	回答数	564（H27.12.31 現在）				
健康診査	対象数	210	212	213	214	
	受診数	74	59	53	51	
甲状腺検査 （一次検査のみ）	（種別）	先 行 検 査			本 格 検 査	
	対象者数	48	161	159	217	164
	受診者数	42	139	119	156	81
こころの健康度・生 活習慣に関する調査	対象者数	210	212	212	213	
	回答者数	92	66	56	51	
妊産婦に関する調査	対象数	16	15	15		
	回答数	9	7	7		
内部被ばく検査（WBC）	検査者数	29	91	65	56	
個人線量計	計測者数	292	78	74	160	

○県民健康調査データベースの構成

これまで収集した情報はリレーショナルデータベースシステム（RDB）の中で、個人コード(ID)によって、住民情報と各検査結果が紐づいて管理されています。



実際に登録されている情報としては以下のようなものが含まれます。

(1) 対象者属性情報

- ・ 識別番号（識別番号、性別、震災時年齢）
- ・ 居住地住所（県コード、市区郡コード）※データ固定時の居住地
- ・ 震災発生時住所（県コード、市区郡コード）

(2) 基本調査に関する情報

- ・ 被ばく情報（実行線量、放射線業務従事経験）

(3) 甲状腺検査に関する情報（先行検査、本格検査）

- ・ 甲状腺一次検査判定済みレポート（検査日、検査時年齢、判定結果、嚢胞・結節の状態）
- ・ 甲状腺二次検査結果（検査日、検査時年齢、判定結果、腫瘍径、生化学検査結果）
- ・ 甲状腺一次検査、二次検査同意書

(4) その他の調査に関する情報

- ・ 妊産婦調査（こころの健康度、現在の生活状況、健康状態・出産状況、育児の自信、次回妊娠に対する意識等）
- ・ こころの健康度・生活習慣調査（健康状態、身長・体重、既往歴、睡眠、運動、

喫煙・飲酒等)

- ・健康診査（検査日、検査時年齢、問診結果、各種検査結果）
- ・ホールボディカウンタ測定データ（検査日、検査時年齢、身長、体重、セシウム実測値・記録値）
- ・個人線量計データ（検査時年齢、測定値、ガラスバッジ・電子式測定器製造・測定メーカー）

○データの利用状況

- ・分析資料の市町村への提供（市町村における保健事業への活用）
- ・集計資料の作成・公表（検討委員会資料）
- ・県から県立医科大学への委託による調査研究（学会発表、論文投稿など）
- ・受診（回答）者への結果等通知